

2019年度

茨木市立南中学校

支援学級「わかくさ」要覧



「わかくさ」ってどんなところ？

- ☆ 一人ひとりが大切にされる。
- ☆ 「できた！」「わかった！」と自信をつける、自分を好きになる。
- ☆ 困っていることを解決する。
- ☆ 学校生活や社会生活に必要な力を身につける。

だれもが安心してすごせるよう、先生みんなでサポートします

わかくさに入っている生徒には、「クラスの担任の先生」・「わかくさの担任の先生」というように、担任の先生が2人いることとなります。

中学校では、各教科の先生も「教科担任」として、一人ひとりをしっかりみていきます。必要なときは介助の先生もサポートに入ります。

<2019年度>

わかくさに入っている生徒…40人

わかくさの担任の先生…7人

介助の先生…4人

わかくさの教室…南棟1階（3つ）、中棟1階（5つ）

仲間とのつながりを大切にしています

南中学校では、クラス・学年・部活の仲間とのつながりを大切にしています。一緒に勉強したり、活動する中で、お互いのことを理解し、認め合い、ともに学び合い、ともに成長していくことを願っています。

「わかくさ」に入っている人の1日（例）

朝	8:30までに、クラスに登校します。 8:35には、担任の先生が出席をとります。
朝の読書	8:35～8:45までは、自分でもってきた本や、学級文庫の本を静かに読みます。
MT（朝の会）	「わかくさの連絡帳」はクラスの担任の先生に渡します。
授業 （1～4時間目）	クラスで受ける教科とわかくさで受ける教科があります。 ※3月の懇談で決めます。それまでに家庭で十分に話をし てきてください。 わかくさでの教科は、国・数・英です。
昼食	クラスで、仲間と一緒に班座席にして食べます。
昼休み	クラスや学年の仲間と過ごすことを大切にしています。 ※わかくさで過ごす人もいます。
授業 （5、6時間目）	クラスで受ける教科とわかくさで受ける教科があります。 ※3月の懇談で決めます。それまでに家庭で十分に話をし てきてください。 わかくさでの教科は、国・数・英です。
ST （帰りの会）	クラスで明日の連絡などをメモします。 （教室のうしろの黒板に、係の人が書いてくれます）
清掃（当番制）	クラスの分担場所を、クラスの班の仲間と掃除します。
放課後	職員室（わかくさの担任の先生）まで連絡帳をとりにき て、かんたんに今日のふりかえりや、連絡のかくにんを します。 そのあと、部活動がある人は、活動場所に行きます。 部活動のない人は、下校します。 わかくさで個別に勉強することがある人は、 相談して決めた日の放課後に学びます。

※一人ひとりの状況によっては、上の通りにしないこともあります。

わかくさに関する年間行事

4月 学活

「どうすれば、だれもが安心して学校生活を送れるのか？」
学年ごとに、体育館でスライドを見ながら学習します。
クラスでは、学年・クラスの仲間について知ってもらったり、保護者からのお手紙を読んだり、具体的な話をして、理解をふかめます。

7月 MNMサマーパーティー

わかくさ・生徒会・人権サークル解放研と協力して、全校生徒に参加をよびかけ、わかくさの教室でお楽しみ会をします。
企画、運営は3年生がします。
毎年40人～50人ぐらいの人が参加します。

10月 卓球大会

三島地区（茨木・吹田・高槻・摂津・島本）の各学校から支援学級や支援学校の生徒が参加します。
今年の会場は、まだ連絡がきていません。

10月 やってみよう運動会

茨木市内の各小中学校から支援学級の児童生徒が参加します。
会場は、南市民体育館（島3丁目）です。

11月 南中校区フェスタ

例年、わかくさは人権サークルと一緒にジュースとワッフルの販売をしています。売り上げは募金しています。
今年は、「わかくさだけでも何かしたいね」という声が出ています。
今年は11月におこなう予定です。

12月 ハッピー・ウインター・パーティー

MNMサマーパーティーと同様のお楽しみ会です。
企画、運営は2年生がします。

2月 年度末特別企画

何をするかは、その年によります。
昨年は「先輩から進路の話を聞く会」がおこなわれました。